



第4章 実動訓練(航空部隊) の実施結果

第1 航空指揮本部等運営訓練

1 主眼

- (1) 消防防災ヘリコプターの活動拠点ヘリベース（以下「ヘリベース」という。）における、航空指揮本部及び航空指揮支援本部の指揮・調整能力及び連携能力の向上を図る。
- (2) フォワードベース及びランディングポイントの設置運営体制の確認を行う。

2 航空指揮本部、航空指揮支援本部設置・運営訓練

(1) 日時

令和6年11月13日（水）午前11時00分から午後5時30分まで

令和6年11月14日（木）午前7時30分から午前10時50分まで

(2) 場所

名称	緯度・経度	所在
富士山静岡空港（ヘリベース） 旅客ターミナルビル内 多目的会議室1・2	北緯34度47分46秒 東経138度11分22秒	静岡県牧之原市坂口 3336-4

(3) 参加者

- ア 静岡県消防防災航空隊
- イ 茨城県防災航空隊（航空指揮支援隊）

(4) 訓練内容

- ア 静岡県消防防災航空隊は、「静岡県緊急消防援助隊航空部隊及び航空指揮支援隊受援計画」の「活動拠点ヘリベースの開設要領」に基づきヘリベースを開設し、ヘリベース内に航空指揮本部を設置した。
ヘリベースでは、ヘリコプターの駐機場所の確保や運航調整及び航空小隊への任務付与等を行った。
- イ 茨城県防災航空隊は、ヘリベース内に航空指揮支援本部を開設し、ヘリベース指揮者を補佐した。

(5) 実施状況



3 フォワードベース設置・運営訓練

(1) 日 時

令和6年11月14日（木）午前7時30分から午前10時50分まで

(2) 場 所

愛鷹広域公園（沼津市）

ア スポーツ広場（ヘリコプターの離着陸・駐機・給油）

【北緯35度09分28秒、東経138度51分08秒】

イ 多目的競技場の本部事務室・大会役員室（ヘリコプター運営本部）

(3) 参加者

ア 駿東伊豆消防本部（愛鷹広域公園を管轄する消防本部）

イ 静岡市消防航空隊

ウ 静岡県消防防災航空隊

(4) 訓練内容

静岡県消防防災航空隊、駿東伊豆消防本部及び静岡市消防航空隊は、訓練2日目にフォワードベースを設置して、ヘリコプターが離着陸する場所の安全確保や、応援ヘリコプターの短時間駐機管理等を実施した。

(5) 実施状況



4 ランディングポイント設置・運営訓練

(1) 日 時

令和6年11月13日 (水) 午前11時00分から午後3時05分まで
 令和6年11月14日 (木) 午前7時30分から午前10時43分まで

(2) 場 所

- ア 天城ふるさと広場野球場 (伊豆市)
【北緯34度54分57秒、東経138度53分42秒】
- イ 川の駅伊豆ゲートウェイ函南 (函南町)
【北緯35度04分34秒、東経138度55分27秒】
- ウ 愛鷹広域公園スポーツ広場 (沼津市)
【北緯35度09分28秒、東経138度51分08秒】
- エ 遊RUNパーク玉穂駐車場 (御殿場市)
【北緯35度19分43秒、東経138度53分04秒】
- オ 日蓮正宗総本山大石寺塔の原駐車場 (富士宮市)
【北緯35度16分47秒、東経138度35分19秒】
- カ 富士宮市消防本部西消防署北分署 (富士宮市)
【北緯35度18分40秒、東経138度36分03秒】
- キ 富士川滑空場 (静岡市清水区)
【北緯35度07分15秒、東経138度37分54秒】

ク 安田造船所敷地（下田市）

【北緯34度40分20秒、東経138度56分55秒】

(3) 参加者

- ア 駿東伊豆消防本部
- イ 御殿場市・小山町広域行政組合消防本部
- ウ 富士宮市消防本部
- エ 富士市消防本部
- オ 下田消防本部
- カ 静岡県消防防災航空隊

(4) 訓練内容

各消防本部は、消防応援活動調整本部及び航空指揮本部が指定したランディングポイントを設置し、安全管理を行った。設置完了後は、航空指揮本部へその旨を連絡した。

場 所	設置・運営	訓練内容
天城ふるさと広場野球場	駿東伊豆消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統括指揮支援隊の降機 ・ 災害救助犬の降機 ・ 救助資機材の荷下ろし
川の駅伊豆ゲートウェイ函南	駿東伊豆消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害救助犬の機内収容 ・ 救助資機材の機内積載 ・ 要救助者（天城）の降機
愛鷹広域公園スポーツ広場	駿東伊豆消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統合機動部隊の搭乗 ・ 給油
遊RUNパーク玉穂駐車場	御殿場市・小山町広域行政組合消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指揮支援隊の降機 ・ 要救助者（二葉建設）の降機
日蓮正宗 総本山 大石寺塔の原駐車場	富士宮市消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都県大隊の救助隊員の機内搭乗 ・ 要救助者（田貫湖）の降機 ・ ヘリコプター消火タンクへの給水
富士宮市消防本部西消防署北分署ヘリポート	富士宮市消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指揮支援隊の降機
富士川滑空場	富士市消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヘリコプター消火バケット装着 ・ ヘリコプター駐機
安田造船所敷地	下田消防本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要救助者（下田港・安田造船）の降機 ・ 統合機動部隊の降機

(5) 実施状況

<p>川の駅伊豆ゲートウェイ<small>かんなんみ</small>函南</p>	<p>愛鷹広域公園スポーツ広場<small>あしたか</small></p>
	
<p>日蓮正宗総本山大石寺塔<small>にらねんしょうじゅう</small>の原駐車場<small>たいせきじ</small></p>	<p>富士宮市消防本部西消防署北分署ヘリポート</p>
	
<p>富士川滑空場</p>	<p>安田造船所敷地</p>
	

第2 航空部隊参集・受援対応訓練

1 主眼

- (1) 各航空小隊の応援等実施計画に基づく航空部隊の進出
- (2) 「静岡県緊急消防援助隊航空部隊及び航空指揮支援隊受援計画」に基づく円滑な航空部隊の受入れ
- (3) ヘリコプター動態管理システムを活用して、各航空小隊のヘリコプター位置の情報等の共有

2 統括指揮支援隊輸送訓練

(1) 日時

令和6年11月13日（水）

航空小隊が自隊基地を離陸した時刻から、統括指揮支援隊の輸送が完了した時刻まで

航空小隊	自隊基地 離陸時刻	輸送先（ヘリコプター臨時 離着陸場）輸送完了時刻
横浜市消防局航空消防隊	横浜ヘリポート 9時30分	天城ふるさと広場野球場 10時04分

(2) 場所

天城ふるさと広場野球場（伊豆市）

統括指揮支援隊は、本来は県庁へ輸送するが、本訓練では進行の都合上、天城ふるさと広場を静岡県庁と見立てて統括指揮支援隊を輸送

(3) 参加者

- ア 横浜市消防局（統括指揮支援隊）
- イ 横浜市消防局航空消防隊（航空小隊）

(4) 訓練内容

横浜市消防局航空消防隊は、自局のヘリコプターで統括指揮支援隊を天城ふるさと広場野球場へ輸送した。統括指揮支援隊輸送完了後は、ヘリベースへ参集した。

(5) 実施状況



3 指揮支援隊輸送訓練

(1) 日 時

令和6年11月13日（水）

航空小隊が自隊基地を離陸した時刻から指揮支援隊の輸送が完了した時刻まで

航空小隊	自隊基地 離陸時刻	輸送先（ヘリコプター臨時 離着陸場）輸送完了時刻
名古屋市消防局消防航空隊	名古屋空港 8時05分	遊RUNパーク玉穂駐車場 9時20分
浜松市消防局消防航空隊	浜松ヘリポート 9時20分	富士宮市消防本部西消防署 北分署 10時05分

(2) 場 所

ア 遊RUNパーク玉穂駐車場（御殿場市）

イ 富士宮市消防本部西消防署北分署（富士宮市）

(3) 参加者

ア 名古屋市消防局（指揮支援隊）、名古屋市消防局消防航空隊（航空小隊）

イ 浜松市消防局（指揮支援隊）、浜松市消防局消防航空隊（航空小隊）

(4) 訓練内容

ア 名古屋市消防局消防航空隊は、自局のヘリコプターで指揮支援隊を遊RUNパーク玉穂駐車場へ輸送した。

イ 浜松市消防局消防航空隊は、自局のヘリコプターで指揮支援隊を富士宮市消防本部西消防署北分署へ輸送した。

(5) 実施状況

指揮支援隊（名古屋市消防局）輸送訓練	指揮支援隊（浜松市消防局）輸送訓練
	

4 航空指揮支援隊輸送訓練

(1) 日 時

令和6年11月13日（水）

航空小隊が自隊基地を離陸した時刻から、航空指揮支援隊の輸送が完了した時刻まで

航空小隊	ホンダヘリポート離陸時刻	つくばヘリポート着陸時刻	つくばヘリポート離陸時刻	ヘリベース輸送完了時刻
埼玉県防災航空隊（輸送航空小隊）	7時58分	8時21分	8時29分	9時45分
茨城県防災航空隊（航空指揮支援隊）				

(2) 場 所

富士山静岡空港（ヘリベース）

(3) 参加者

ア 茨城県防災航空隊（航空指揮支援隊）

イ 埼玉県防災航空隊（航空小隊）

(4) 訓練内容

埼玉県防災航空隊は、自県のヘリコプターで、茨城県の航空指揮支援隊をヘリベースへ輸送した（航空指揮支援隊輸送と参集の両任務を兼ねる。）。

(5) 実施状況



5 航空小隊参集訓練

(1) 日 時

令和6年11月13日（水）

各航空小隊の参集開始からヘリベース到着まで

航空小隊	自隊基地 参集開始時刻	ヘリベース 到着時刻
群馬県防災航空隊	群馬ヘリポート 9時45分	10時35分
埼玉県防災航空隊	ホンダヘリポート 7時58分	9時45分
東京消防庁装備部航空隊	江東航空センター 10時01分	11時30分
横浜市消防局航空消防隊	横浜ヘリポート 9時30分	10時45分

(2) 場 所

富士山静岡空港（ヘリベース）

(3) 参加者

- ア 群馬県防災航空隊
- イ 埼玉県防災航空隊
- ウ 東京消防庁装備部航空隊
- エ 横浜市消防局航空消防隊

(4) 訓練内容

- ア 各航空小隊は、自隊のヘリコプターでヘリベースに参集した。
- イ 参集する航空小隊は、ヘリコプター動態管理システムにて、自隊以外のヘリコプターの動態状況を把握した。

(5) 実施状況

航空小隊参集訓練（茨城県防災航空隊）	航空小隊参集訓練（群馬県防災航空隊）
	



6 航空後方支援小隊参集訓練

(1) 日 時

令和6年11月13日（水）

参集開始時刻からヘリベース到着まで

航空小隊	自隊基地 参集開始時刻	ヘリベース 到着時刻
長野県消防防災航空隊	長野県消防防災航空センター 8時30分	12時12分

(2) 場 所

富士山静岡空港（ヘリベース）

(3) 参加者

長野県消防防災航空隊

(4) 訓練内容

航空後方支援小隊は、航空後方支援を行うために必要な資機材を準備し、自隊の保有する車両によりヘリベースに参集した。

(5) 実施状況

航空後方支援小隊参集訓練 (長野県消防防災航空隊)



第3 航空部隊情報収集・情報伝達訓練

1 主眼

- (1) 情報収集航空小隊は、被災地内の被害状況（各訓練会場の状況）等を上空から撮影及び記録し、ヘリコプター衛星通信システム（以下「ヘリサット」という。）又は、ヘリコプターテレビ伝送システム（以下「ヘリテレ」という。）を活用して総務省消防庁、静岡県庁及び各消防機関等と情報を共有する。
- (2) ヘリコプター動態管理システムを活用して、各航空小隊のヘリコプター位置の情報等の共有する。

2 上空偵察・映像伝送装置活用訓練

(1) 日時

令和6年11月13日（水）午前11時14分から午前11時25分まで

(2) 場所

- ア 伊豆エリア
- イ 下田エリア

(3) 参加者

埼玉県防災航空隊

- ※ 埼玉県防災ヘリコプター（あらかわ4）のヘリサットが、訓練前に不具合が発生したため、本訓練には埼玉県防災ヘリコプター（あらかわ3）のヘリテレで上空偵察・映像伝送を実施した。
- ※ 山梨県消防防災ヘリコプター（あかふじ）は、当初参加予定していたが、訓練前にヘリテレの不具合が発生したため、本訓練には不参加となった。

(4) 訓練内容

情報収集航空小隊は、ヘリテレを活用し被災地域内の被害状況（各訓練会場の状況）を上空から撮影し、総務省消防庁、静岡県庁及び各消防本部等に映像を伝送した。

(5) 実施状況

上空偵察・映像伝送装置活用訓練（機内カメラ）	上空偵察・映像伝送装置活用訓練（ヘリテレ）
	

3 ヘリコプター動態管理システム運用訓練

(1) 日 時

令和6年11月13日（水）・11月14日（木）

ヘリコプター運航中は常時実施

(2) 参加者

- ア 総務省消防庁
- イ 消防応援活動調整本部
- ウ 航空指揮本部・航空指揮支援本部
- エ 運航する全ての航空小隊

(3) 訓練内容

消防応援活動調整本部及び航空指揮本部等は、ヘリコプター動態管理システムを使用し、各ヘリコプターの運航状況を把握し、迅速かつ効率的な運用調整に活用した。

また、航空機運用総合調整システム（FOCS）を運用し、消防機関以外のヘリコプター（自衛隊・警察）の動態を把握した。

(4) 実施状況



第4 航空部隊運用訓練

1 主眼

- (1) ヘリコプターの機動力、即応力及び迅速性を最大限活用し、効率的な救助・救急・輸送及び消火活動の任務を遂行する。
- (2) 他都県の陸上部隊や被災地消防本部と消防無線で情報共有を図り、円滑な連携活動を行う。

2 日時

令和6年11月13日（水）午前11時25分から午後3時00分まで

令和6年11月14日（木）午前8時00分から午前10時40分まで

3 場所

- (1) 天城ふるさと広場多目的グラウンド（伊豆市）
【北緯34度54分46秒、東経138度53分44秒】
- (2) 二葉建設(株)東山工場（御殿場市）
【北緯35度17分07秒、東経138度57分37秒】
- (3) 田貫湖（富士宮市）
【北緯35度20分42秒、東経138度33分42秒】
- (4) 長者ヶ岳（富士宮市）
【北緯35度20分51秒、東経138度32分47秒】
- (5) 日蓮正宗総本山大石寺塔の原駐車場（富士宮市）
【北緯35度16分47秒、東経138度35分19秒】
- (6) 富士川緑地公園（富士市）
【北緯35度07分24秒、東経138度38分43秒】
- (7) 安田造船所敷地（下田市）
【北緯34度40分20秒、東経138度56分55秒】
- (8) 下田港（下田市）
【北緯34度40分19秒、東経138度57分24秒】
- (9) 愛鷹広域公園スポーツ広場（沼津市）
【北緯35度09分28秒、東経138度51分08秒】
- (10) 川の駅伊豆ゲートウェイ函南（函南町）
【北緯35度04分34秒、東経138度55分27秒】

4 訓練内容

- (1) 座屈倒壊建物救助訓練
建物が座屈倒壊し発生した要救助者をヘリコプターのホイスト装置で救助し、ランディングポイントへ搬送した。
- (2) 浸水害救助訓練
浸水害で発生した要救助者をヘリコプターのホイスト装置で救助し、ランディングポイントへ搬送した。

(3) 大規模火災消火訓練

陸上からの消火活動が困難な大規模火災現場において、ヘリコプターによる空中消火を実施した。

(4) 孤立者救助訓練（中止）

山間部の崩落により孤立した要救助者をヘリコプターのホイスト装置で救助し、ランディングポイントへ搬送する計画だったが、群馬県防災ヘリコプター（はるな）が、13日（水）に静岡ヘリポートを離陸する際、機体と鳥が衝突した疑いがあるため、機体の状態を確認する必要が発生し訓練中止となった。

(5) 津波災害救助訓練

津波災害で発生した要救助者をヘリコプターのホイスト装置で救助し、ランディングポイントへ搬送するとともに、海上保安庁との連携及び情報共有を実施した。

(6) 人員輸送訓練

指揮本部からの要請で、情報収集要員及び救助活動に必要な人員をヘリコプターにより輸送した。

(7) 救助資機材輸送訓練

指揮本部からの要請で救助資機材をヘリコプターに積載し、被災現場付近のランディングポイントまで輸送した。

(8) 災害救助犬輸送訓練

指揮本部からの要請で災害救助犬をヘリコプターに収容し、被災現場付近のランディングポイントまで輸送した。

5 各航空小隊の任務内容

(1) 11月13日（水）

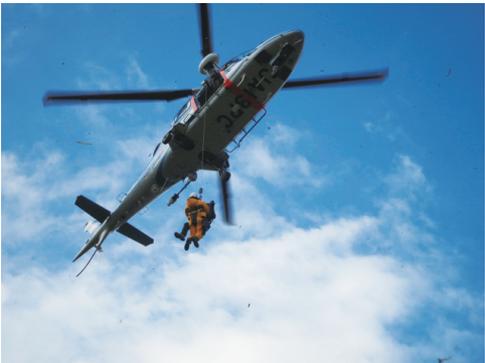
航空小隊	任務内容	実施場所	任務開始 任務終了
群馬県防災航空隊	人員輸送訓練	日蓮正宗総本山大石寺塔の原駐車場⇒長者ヶ岳（救助現場）	13時17分 14時20分
	孤立者救助訓練	長者ヶ岳（救助現場）⇒日蓮正宗総本山大石寺塔の原駐車場	中 止
埼玉県防災航空隊	津波災害救助訓練	下田港内・安田造船所敷地（救助訓練）⇒安田造船所敷地	11時25分 11時50分
東京消防庁 装備部航空隊	津波災害救助訓練 （海上保安庁と連携）	下田港内（救助現場）⇒安田造船所敷地	13時25分 13時50分

横浜市消防局 航空消防隊	人員輸送訓練	愛鷹広域公園スポーツ広場 ⇒安田造船所敷地	12時28分 12時50分
山梨県消防防災 航空隊	浸水害救助訓練	二葉建設(株)東山工場(救助 現場) ⇒遊RUNパーク玉穂駐 車場	12時03分 12時20分
静岡県警察 航空隊	浸水害救助訓練	田貫湖(救助現場) ⇒日蓮 正宗総本山大石寺塔の原駐 車場	14時45分 15時00分

(2) 11月14日(木)

参加航空隊	任務内容	実施場所	任務開始 任務完了
群馬県防災航空隊	救助資機材輸送訓練	川の駅伊豆ゲートウェイ函南 ⇒天城ふるさと広場野球場	8時03分 8時21分
埼玉県防災航空隊	大規模火災消火訓練	富士川滑空場⇒富士川緑地公 園(消火ポイント)	8時34分 9時07分
千葉市消防局 航空隊	大規模火災消火訓練	日蓮正宗総本山大石寺塔の 原駐車場⇒田貫湖(消火ポイ ント)	8時20分 9時04分
東京消防庁 装備部航空隊	大規模火災消火訓練	日蓮正宗総本山大石寺塔の 原駐車場⇒田貫湖(消火ポイ ント)	9時27分 10時10分
川崎市消防局 警防部航空隊	大規模火災消火訓練	富士川滑空場⇒富士川緑地公 園(消火ポイント)	8時45分 9時35分
山梨県消防防災 航空隊	座屈倒壊建物救助訓練	天城ふるさと広場多目的グラ ウンド(救助現場) ⇒川の駅 伊豆ゲートウェイ函南	9時54分 10時43分
静岡県警察 航空隊	災害救助犬輸送訓練	川の駅伊豆ゲートウェイ函南 ⇒天城ふるさと広場野球場	8時30分 8時45分
陸上自衛隊 第1師団 第1飛行隊	大規模火災消火訓練	富士川滑空場⇒富士川緑地公 園(消火ポイント)	8時54分 10時03分

6 実施状況

座屈倒壊建物救助訓練	
	
浸水害救助訓練（二葉建設（株）東山工場）	浸水害救助訓練（田貫湖）
	
津波災害救助訓練（下田港）	津波災害救助訓練（安田造船所敷地）
	

<p>人員輸送訓練（長者ヶ岳）</p>	<p>人員輸送訓練（愛鷹広域公園） <small>あしたか</small></p>
	
<p>救助資機材輸送訓練 (川の駅伊豆ゲートウェイ<small>かんなみ</small>函南)</p>	<p>災害救助犬輸送訓練 (川の駅伊豆ゲートウェイ<small>かんなみ</small>函南)</p>
	
<p>大規模火災消火訓練（田貫湖）</p>	<p>大規模火災消火訓練（富士川緑地公園）</p>
	

第5 航空後方支援活動訓練

1 主眼

航空後方支援小隊は、自己完結能力の向上を図りつつ、ヘリベース及びフォワードベースでの長時間活動を想定し、効果的な後方支援活動を実施する。

2 資機材の整備や宿営地の設営等訓練

(1) 日時

令和6年11月13日（水）

航空小隊	任務開始	任務完了
長野県消防防災航空隊	13時00分	14時40分

令和6年11月14日（木）

航空小隊	任務開始	任務完了
静岡市消防航空隊	7時30分	10時50分

(2) 場所

- ア 富士山静岡空港（ヘリベース）
- イ 静岡県環境放射線監視センター（牧之原市）
- ウ 愛鷹広域公園（フォワードベース）

(3) 参加者

- ア 長野県消防防災航空隊
- イ 静岡市消防航空隊
- ウ 静岡県消防防災航空隊

(4) 訓練内容

- ア 長野県消防防災航空隊は、ヘリベース指揮者の指定する時刻までにヘリベース進出し、「緊急消防援助隊の編成及び施設の整備等に係る基本的な事項に関する計画」第5節6(4)に基づく輸送・補給等のヘリベース運営に係る後方支援活動を実施した。
- イ 長野県消防防災航空隊は、富士山静岡空港西側に隣接する静岡県環境放射線監視センターを宿営地と見立てて、宿営資機材を設置した（実際の宿営はしない。）。
- ウ 静岡市消防航空隊は、11月14日（木）ヘリベース指揮者の指定する時刻までにフォワードベースに進出し、ヘリコプター離着陸時の機体誘導及び資機材の整備等の後方支援活動を実施した。

(5) 実施状況

資機材の整備や宿営地の設営等訓練 (静岡県環境放射線監視センター)	資機材の整備や宿営地の設営等訓練 (<small>あしたか</small> 愛鷹広域公園)
	

3 航空燃料補給訓練

(1) 日 時

令和6年11月13日（水）ヘリベースに到着してから燃料補給し離陸するまで

航空小隊	ヘリベース 着陸	ヘリベース 離陸
群馬県防災航空隊	10時35分	12時32分
埼玉県防災航空隊	9時45分	10時51分
東京消防庁装備部航空隊	11時30分	12時42分
横浜市消防局航空消防隊	10時45分	11時50分

令和6年11月14日（木）フォワードベースに到着してから燃料補給し、離陸するまで。

航空小隊	フォワードベース 着陸	フォワードベース 離陸
千葉市消防局航空隊	9時18分	9時39分
埼玉県防災航空隊	9時52分	10時30分
川崎市消防局警防部航空隊	10時25分	10時50分

(2) 場 所

- ア 富士山静岡空港（ヘリベース）
- イ あしたか愛鷹広域公園スポーツ広場（フォワードベース）

(3) 参加者

- ア 民間給油業者
 - (7) 株式会社エスエーエス
 - (4) 鈴与商事株式会社
- イ 燃料補給が必要な航空小隊
- ウ 静岡市消防航空隊
- エ 静岡県消防防災航空隊

(4) 訓練内容

「震災時における危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全対策及び手続きに係るガイドライン」
 (平成25年10月3日付け消防災第 364号、消防危第 171号)に基づき、燃料給油車等を使用し
 航空燃料 (JET-A1) を給油した。

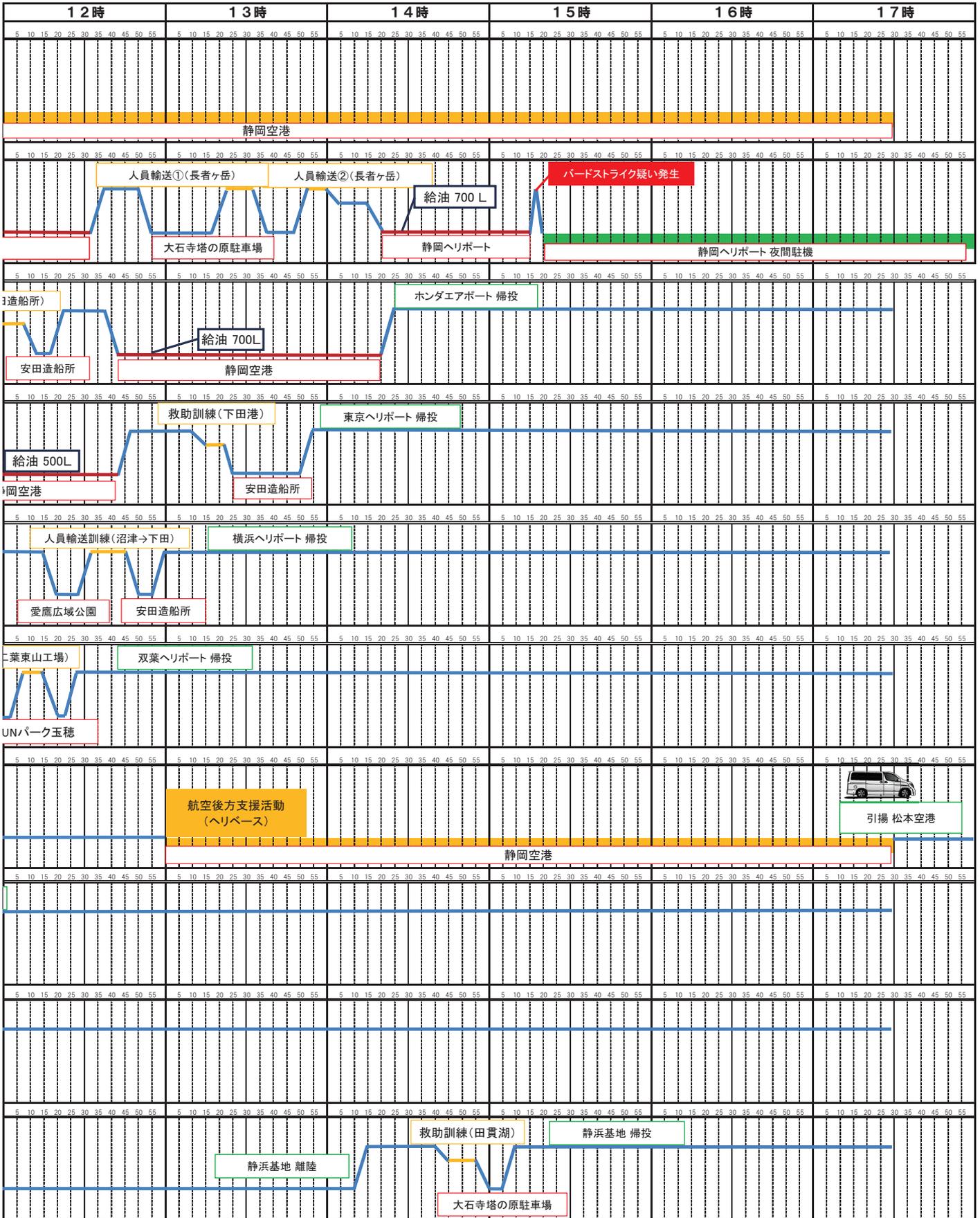
(5) 実施状況

航空燃料補給訓練 (富士山静岡空港)	航空燃料補給訓練 (愛鷹広域公園 ^{あしたか})
	

航空部門タイムス

	7時					8時					9時					10時					11時																																	
	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
 茨城県 つくば JA298R	つくばヘリポート 離陸 茨城県防災航空隊(航空指揮支援隊)は 埼玉県あらかわ3に搭乗					航空指揮支援隊輸送					航空指揮支援 (ヘリベース)																																											
 群馬県 はるな JA10GR						群馬ヘリポート 離陸										給油 570L 静岡空港																																						
 埼玉県 あらかわ3 JA31AR	ホンダエアポート 離陸					航空指揮支援隊輸送					給油 1100L 静岡空港					上空偵察(伊豆→下田) 救助訓練(安田)					つくばヘリポート-航空指揮支援隊搭乗																																	
 東京消防庁 はくちょう JA62HC						東京ヘリポート 離陸										安田造船					静																																	
 横浜市 はまちどり2 JA152Y						横浜ヘリポート 離陸					統括指揮支援隊輸送					給油 800L 静岡空港					天城ふるさと広場																																	
 山梨県 あかふじ JA223Y																双葉ヘリポート 離陸					救助訓練(二遊R)																																	
 長野県 アルプス JA02NA						松本空港 出発																																																
 浜松市 はまかぜ JA119X						浜松ヘリポート 離陸					指揮支援隊輸送					静岡HP給油					浜松ヘリポート 帰投																																	
 名古屋市 わかしや JA23HR	名古屋空港 離陸					指揮支援隊輸送					遊RUNパーク玉穂 静岡HP給油					名古屋空港 帰投																																						
 静岡県警察 ひし3号 JA13PC																																																						

スケジュール11月13日(水)



航空部門タイムス

